

令和 年 月 日

質 問 書

商号又は名称

所属部署

担 当 者

電話番号

FAX 番号

E - mail

中津川市議場システム更新業務に係る公募型プロポーザルに関して、次の事項を質問します。

No.	質問事項
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	

※ 質問がない場合は、その旨担当部署まで連絡をお願いします。

【様式2】

令和 年 月 日

中津川市長 小 栗 仁 志 様

(提出者)

住 所

商号又は名称

代 表 者

役職・氏名

参 加 表 明 書

令和6年12月16日付で公告のありました中津川市議場システム更新業務に係る公募型プロポーザルについて、参加を表明するとともに、関係書類を提出します。

なお、参加資格の要件を満たしていること及び提出書類の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

(連絡先)

会社・部課名：

氏 名：

電 話：

E - m a i l：

会 社 ・ 団 体 概 要 書

1 本社本店

会社・団体名	フリガナ		
代表者名 (職・氏名)	フリガナ		
所在地	〒		
事業・活動概要			
設立年月日	年 月 日	資本金	千円
従業員数 (全体)	人 (年 月 日現在)		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			

2 業務実施支社、支店、営業所

※本社本店が業務実施の場合は、所在地欄にのみ「全て同上」と記載してください。

会社・団体名	フリガナ		
代表者名 (職・氏名)	フリガナ		
所在地	〒		
従業員数	人 (年 月 日現在)		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			

令和 年 月 日

業務実績調書

会社・団体名

番号	業 務 実 績			
1	地方公共団体名		契約期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	業 務 名			
	契約金額	円（消費税及び地方消費税含む）		
	契約方式	1. プロポーザル方式 2. 競争入札方式 3. その他（ ）		
	業務概要			
2	地方公共団体名		契約期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	業 務 名			
	契約金額	円（消費税及び地方消費税含む）		
	契約方式	1. プロポーザル方式 2. 競争入札方式 3. その他（ ）		
	業務概要			
3	地方公共団体名		契約期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	業 務 名			
	契約金額	円（消費税及び地方消費税含む）		
	契約方式	1. プロポーザル方式 2. 競争入札方式 3. その他（ ）		
	業務概要			
4	地方公共団体名		契約期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	業 務 名			
	契約金額	円（消費税及び地方消費税含む）		
	契約方式	1. プロポーザル方式 2. 競争入札方式 3. その他（ ）		
	業務概要			

- ※ 平成 31 年 4 月 1 日から公告日までの間に地方公共団体から受注した本業務と同種又は類似する議場システム更新業務の受注実績を、契約日の新しいものから順に記載すること。
- ※ 業務実績は元請として実施したもののみとする。また、共同企業体を構成して実施した業務についてはその構成企業名を明記すること。
- ※ 記載した全件について、受注を確認できる書類（契約書表面の写し等）を添付すること。
- ※ 適宜ページを追加して作成し、「番号」欄は通し番号を付すこと。

令和 年 月 日

中津川市長 小 栗 仁 志 様

(提出者)

住 所

商号又は名称

代 表 者

役 職 ・ 氏 名

企画提案書の提出について

令和 6 年 12 月 16 日付で公告のありました中津川市議場システム更新業務に係る公募
型プロポーザルについて、実施要領に基づき企画提案書等を提出します。

なお、提出書類の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

(連絡先)

会社・部課名：

氏 名：

電 話：

E - m a i l：

仕様書に関して、以下のとおり記載すること。

(ア) 「対応度」欄については、A、B、Cのいずれかを記入すること。

A：標準（軽微なカスタマイズ含む）で対応している。

B：代替要件（代替提案）で一定の対応が可能である。

C：対応できない。

※カスタマイズ、代替要件等に係る費用は、提案価格に含んでいること。

(イ) 補足説明や注意書き、製品の規格等に関するコメントを記載する場合は、「備考」欄に記載すること。

また、対応度が「B」の場合は、「備考」欄に代替要件（代替提案）の説明を記載すること。

(ウ) 行・列の挿入はせず、スペースが足りない場合は行の高さを適宜調整すること。

（ページ数の増加は差し支えない。）

【記載例】

仕様書 頁番号	要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
2	(2) マイク設備	機器共通	① 赤外線方式であること。	A	
3	(3) 映像設備	カメラ	② レンズは光学24倍以上のズーム機能を有すること。	B	提案する機器は光学20倍ズームであるが、デジタルズームとの組み合わせで画質劣化がほとんどなく40倍程度までズーム可能であり、鮮明な画像を撮影するために十分な機能を有する。
6	(2) 字幕機能		① 音声認識ソフトを活用し議場内の音声を自動でテキストに変換し、傍聴席モニター等にリアルタイムに字幕を表示できること。	C	機能を有していないため対応不可

仕様書 頁番号	要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
基礎的要件項目					
2	(1) システム全般	①	導入する機器は全て新品とすること。		
2		①	メーカーサポート期間内は国内に在庫が確保されており、日常的なメンテナンスが容易、かつ、故障対応などが迅速に実施できる製品であること。		
2		②	専門知識がない職員であってもタッチパネルでマイク・カメラ・映像配信等を一元管理でき、1名体制で簡単に操作できるものであること。		
2		①	赤外線方式であること。		
2		②	給電方式は電源アダプター方式とバッテリー充電方式を備えること。		
2		②	バッテリーにて連続8時間以上使用できること。		
2		③	マイク機器の形状は卓上型とし、省スペースに配慮すること。また、全ての製品であること。		
2		④	雑音軽減のため風防を有すること。		
2		⑤	マイク部分は着脱可能であること。		
2		⑥	マイク部分は集音性を考慮して可動箇所が2か所以上あり、フレキシブルに角度を変えることができること。		
2	(2) マイク設備	機器共通	⑦ 発言時にはマイク部分先端付近のランプが視認性の高い色に点灯し、発言者や職員が視覚的にマイクのオン・オフの状態を確認できるものであること。		
2		⑧	開会中であっても、マイクの個別音量や全体音量の調整をシステムで容易に行うことができるものとする。		
2		⑨	マイクシステムにはハウリング抑制、ディエッサー、ローカット、パラメトリックイコライザーの機能を有すること。		

機能要件一覧表

(様式6)

仕様書 頁番号	要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
2	議場	②	起立して発言することを前提として、適切かつ妥当なマイクの長さとなっていること。 ※提案するメーカー、型番、数量、マイクの規格(長さ)、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
2		④	カメラの操作と連動し、発言者のマイクのオン・オフができること。		
2		④	議長席のマイクを優先とするなど、特定のマイクが常にオンの状態、あるいは議長自らがオンの状態にできること。		
3		⑤	10台以上のマイク機器を同時にオンの状態にできること。		
3	委員会室	②	バッテリーで使用するため、必要台数分の充電器を用意すること。 ※提案するメーカー、型番及び数量を備考欄に記載すること。		
3		③	着席して発言することを前提として、適切かつ妥当なマイクの長さとなっていること。 ※提案するメーカー、型番、数量、マイクの規格(長さ)、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
3		④	発言する際はマイクを発言者が自押しするため、後押し優先、先押し優先の設定が行えること。		
3		⑤	マイク制御は委員会室で行えること。		
3		⑥	議場マイクと同じ長さのマイク部分を取り替え用に5本用意すること。		
3	集音マイク	①	議場1台及び委員会室1台の既存集音マイクを取り換えて設置すること。ただし必要がある場合は増設すること。 ※提案するメーカー、型番、数量、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
3		②	議場及び委員会室マイクによる音声と、集音マイクの音声が増えることになる場合は、混在による聞き取りにくさが生じないこと。		
3	(3) 映像設備	①	静音性の高い回転台一体型4Kカメラ2台を既存カメラと取り換えて設置すること。ただし必要がある場合は増設すること。 ※提案するメーカー、型番、数量及び、保証期間製品概要を備考欄に記載すること。(おおよその設置場所も含めて)		
3		②	レンズは光学24倍以上のズーム機能を有すること。		
3		③	IP接続で動作制御が行えること。		
3		④	SDI及びHDMIで映像出力が行えること。		
3		⑥	撮影する対象者ごとに最適なレンズの角度、方向、ズーム等をプリセットすることができること。		
3		⑦	システムでカメラの操作及びプリセットの呼び出し、議会中継で放送するカメラ映像の切り替えの操作が行えること。また、発言者が発言中でも操作できること。		

機能要件一覧表

(様式6)

仕様書 頁番号	要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
3	委員会室カメラ	⑧	プリセットの切り替えの際には、カメラが移動中の映像を表示せず、完全に次のプリセットに切り替わった後に、移動後のカメラ映像に切り替わることで、これらの一連の操作を自動でできること。		
3		①	静音性の高い回転台一体型4Kカメラ2台を既存カメラと取り換えて設置すること。ただし必要がある場合は増設すること。 ※提案するメーカー、型番、数量、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。（おおよその設置場所も含めて）		
3		②	レンズは光学12倍以上のズーム機能を有すること。		
3		③	IP接続で動作制御が行えること。		
3		④	SDI及びHDMIで映像出力が行えること。		
4	議場内傍聴モニター	①	既設傍聴モニター2台を55型液晶薄型ワイドカラーモニターに取り換えて設置すること。 ※提案するメーカー、型番、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
4		②	議場内の明るい環境で使用するため、必要な輝度を考慮したものであること。		
4	(4)運用システム	①	機能の操作はタッチパネルで操作できること。 ※提案するタッチパネルのモニターのメーカー、型番、インチ数、及び数量を備考欄に記載すること。		
4		①	不具合に備えて同様の操作をキーボードやマウスでも行えること。		
4		②	タッチパネルは1台で運用できるものであること。ただし、視認性や操作性を考慮して、必要に応じて複数台構成に拡張できること。 ※提案する構成台数を備考欄に記載すること。		
4		③	マイク、カメラ、テロップが連動し、ワンタッチで同時に切り替えができること。また、マイク、カメラそれぞれの機能を独立して作動させることも可能であること。		
4		④	全てのカメラ映像と配信中の映像が、タッチパネル上で同時に常時確認できること。		
4		①	タッチパネルの画面表示は、実際の議場の座席レイアウトに沿い、視覚的に操作しやすいこと。		
4		②	座席レイアウトは、10パターン以上の設定ができ、簡単に切り替えができること。 ※登録できるパターンの数を備考欄に記載すること。		
4		③	座席レイアウトの変更や役職・氏名の変更等は、職員がいつでも容易に行えること。		
4	テロップ	①	撮影する映像には、事前に登録した発言者の役職名や氏名などのテロップを、カメラと連動して自動的に表示できること。		

機能要件一覧表

(様式6)

仕様書 頁番号	要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
4		②	議事日程や議案名、一般質問項目などは、事前に50パターン以上のリストを登録し、タッチパネルで選択して容易に表示できること。		
4		②	文字数の多いテロップはスクロール表示ができること。		
4		③	テロップに使用できる文字は、かな、漢字、ローマ字、外字等に対応し、人名漢字が多数表示できること。なお、JIS 第一、第二水準の文字に対応していること。		
4		④	テロップの入力はキーボードで行えること。また、一般質問項目などの文字列は、CSVファイルからの一括登録もできること。		
4		⑤	演壇や質問席などは複数パターンのテロップの事前登録ができるほか、会議中に随時、職員が容易にテロップを作成して表示できる機能を有すること。		
4		①	発言残時間カウントが発言者マイクのオン・オフに連動すること。		
4		①	非連動での運用もできること。		
4		①	マイク点検機能、システム点検機能を有すること。		
5		①	タッチパネルで操作した時刻や、発言者の氏名等、議事の進行が操作ログとして保存できること。		
5		①	操作ログはMicrosoft Office で編集可能なデータとして取得できこと。		
5	(5) 映像配信設備との接続	①	既存庁舎内傍聴用モニター（本庁舎5階3箇所、4階2箇所、3階1箇所、中2階ロビー1箇所）に映像を配信すること。 ※接続方法を備考欄に記載すること。		
5		①	健康福祉会館3Fサーバ室に設置されているストリーミングサーバに既存庁内LANを経由してRTMPで伝送すること。 ※提案するメーカー、型番、保証期間及び接続構成を備考欄に記載すること。		
5		①	インターネット議会中継受託事業者と協議のうえ、映像・音声の問題なく配信されるように、設計、施工及び調整を実施すること。		
5		①	① 庁舎内傍聴用モニター、イントラネット用ストリーミングサーバ及びインターネット議会中継への映像配信先を放映室にて選択できること。		
5	(6) その他の設備、機能等	①	デジタルデータとして発言等を高品質で録音するための機器（USBメモリ、ICレコーダー、SDカード等にデータを移行または直接保存できるもの）を放映室及び委員会室に設置すること。 ※提案するメーカー、型番、数量、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
5		②	講場及び委員会室マイクによる音声と集音マイクによる音声をそれぞれ録音できること。		
5		③	録音の開始、一時停止、再開及び停止等を職員が容易に操作できこと。また、録音の自動開始など、操作ミスを防止する機能を有すること。		

機能要件一覧表

(様式6)

仕様書 頁番号	要件項目		仕様書 番号	機能要件の詳細	対応度	備考
5		録画機能	①	放映室に業務用SDDレコーダーを1台設置すること。 ※提案するメーカー・型番、容量（録画可能時間）、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。		
5			①	上記は運用システムのソフトウェアによる制御ができること。		
5			①	テロップ付きの映像で録画できること。		
			②	録画映像を確認、操作できるモニターを設置すること。		
5		電源	①	主電源ユニット等を設置し、運用システム及び音響映像設備の電源管理を一括でできること。 ※方式を備考欄に記入すること		
5			②	瞬停対策として無停電電源装置を設置すること。 ※提案するメーカー、型番、保証期間及び必要な電源容量を考慮した選定となっているかを備考欄に記載すること。		
6		オンライン委員会の配信	①	オンライン参加者を委員会室内に設置する大型ディスプレイに表示させる方式で開催するため、委員会室の映像にWEB会議システムの映像・音声を合成し配信できること。		
6			②	上記大型ディスプレイの音声を委員会室に設置する録音機器に委員会室の音声に合成し録音できること。		
6	③		オンライン委員会にて使用するワイヤレス接続機能を有する65型大型ディスプレイをキャスタスタンド付きで用意すること。 ※提案するメーカー・型番、保証期間及び製品概要を備考欄に記載すること。			
発展的要件項目						
6	(1) 拡張機能	電子採決機能	①	機能として拡張できること。 ※拡張できる場合はその仕様を備考欄に記載すること。		
6		リアルタイム字幕機能	②	機能として拡張できること。 ※拡張できる場合はその仕様を備考欄に記載すること。		
その他の要件項目						
7	(6) 放映室機器・什器類		②	新たな機器類の設置や操作に必要なラック及び什器等を用意し、適切に収納、配置すること。		
7			②	ラックについて、転倒防止対策を行うこと。		